

容器用リリーフ弁+サイレンサー

安全弁の作動音が気になる事はありませんか？

容器供給設備の周囲の環境が変化し、近隣の住民の方に気を遣う事が多くなっていませんか？

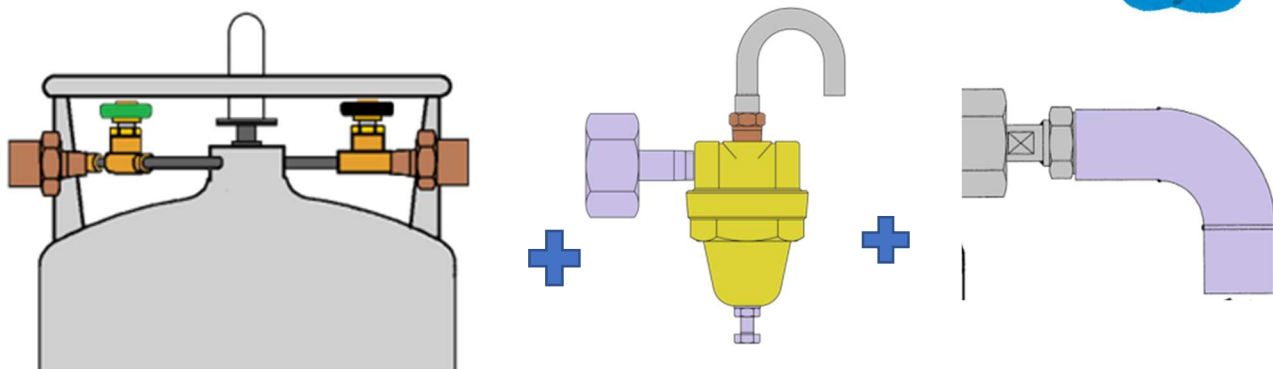
リリーフ弁・サイレンサーを取付けると？

安全弁が作動する前に自動的にガスを放出し、容器の圧力を一定に保てます。

安全弁は作動しませんので消音効果があります。

サイレンサーを付けることにより、更に消音効果が高まります。

夜中に安全弁の作動音がすると、うるさくて困る。



安全弁作動音

リリーフ弁のみ取付の場合

リリーフ弁+サイレンサー取付の場合

騒音値 **117** dB

騒音値 **78** dB

騒音値 **53** dB

一般的な騒音の目安 (dB)

- 30 ~40 : 鉛筆での執筆音
- 40 ~50 : 図書館内・閑静な住宅地
- 50 ~60 : エアコン室外機・郵便局の窓口周辺・海辺
- 60 ~70 : 一般道路周辺(夜間)・ファミリーレストラン店内・新幹線の社内
- 70 ~80 : 主要幹線道路(昼間)・蝉の声
- 80 ~90 : パチンコ店内・救急車のサイレン
- 90~100 : 犬の鳴き声(直近)・怒鳴り声
- 100~120 : 電車が通る時のガード下・自動車のクラクション(直近)



リリーフ弁+サイレンサー取付け写真



直付け型サイレンサー取付け写真

特 長

- ネジ式のため、取付け，取外しは簡単です。
- 出口形状が下に向いているため放出したガスが顔にかからず安全です。
- 直付けサイレンサーは、容器充填時の放出音を軽減します。* **117dB** ⇒ **83dB**
- 充てん作業時の防音用耳当てが不要となります。
- サイレンサーの材質は、ALL SUS304 経年劣化が無く高寿命です。
- リリーフ弁が安全弁の作動を抑えることにより、結果 安全弁の消耗も抑えます。



* 注記 安全弁出口にサイレンサーを取付けると、吹き止まりが悪くなります。

